

# 風

かぜ カゼ

2002.10-16発行No.50

## ◇嘆異抄は音読・正読・味読をしたい

先達から歎異抄は「くりかえしくりかえし読むこと」だ。と教示されました。確かに何回も拝読しますとご聖人のお声がじかに聞こえるような気がします。特に第二条のご聖人と御同行との真剣な命がけの問答の中で、「唯念仏です」とお諭としなさり、信ずるか否かは面々の御はからいなりと、絶対の信心をお示しになった場面はリアルに場面構成が読み取れますし文外の文の深さが読み取れます。歎異抄は手元に置いて読みたい本です。安楽寺にもコピーの歎異抄は用意しました。よろしかったらどうぞ

## ◇親鸞さまのお名前のこと

親鸞さまは一生の間いくつのお名前をお持ちでした。貴族の出ですので、ご幼名は松若丸さま、得度なさって範宴(9歳)比叡山で修行下山(29歳)され法然門下に入られた後に綽空(32歳)善信房(33歳)と相次いで名乗られ、念仏停止で越後に流罪になられた時は、非僧非俗の日野善信の名を用い流罪赦免(39歳)後に親鸞と名を改められました。

## ◇今年の報恩講は日曜日です。

今年は日曜日に当りました。寺としてご門徒として一番大切な大事な法要です。是非ともお参り下さい

## ◇今月の安楽寺伝道掲示板

人間は

自分の都合のいい人を  
善い人といい

自分の都合の悪い人を  
悪い人だという



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安楽寺 03-3451-1509